

高橋美佐子アフリカ部長のナミビア訪問 (令和8年8月22日～25日)

8月22日～25日、高橋美佐子外務省アフリカ部長はナミビアを訪問しました。滞在中、高橋部長はナミビア政府関係者（MIRT、MIME、NIPDB）との会談をはじめ、日本企業が関与する主要なエネルギー・資源関連案件の視察、青年海外協力隊（JOCV）隊員との懇談、ナミビア大学への訪問及び日本の開発協力案件の視察などを行い、日・ナミビア関係の更なる発展に向けて幅広く意見交換を行いました。

1. 青年海外協力隊（JOCV）隊員との懇談

8月23日、高橋部長はスワコプムントにおいて栗原隊員と朝食をともにしながら懇談を行いました。栗原はるか隊員は現職教員として小学校で活動しており、JOCVとしての活動内容や教育現場の状況、現地での生活について説明しました。高橋部長は、教育分野で精力的に活動する隊員の取組に敬意を表しました。

同日、ウサコスにおいて太宰みづき隊員とも昼食をともにしながら懇談を実施しました。太宰隊員はウサコス町役場において環境教育及び啓発活動に従事しており、活動状況や地域課題について説明しました。高橋部長は、地域社会の発展のために尽力する隊員の活動に理解を深めました。



2. HyIron グリーン製鉄製造施設の視察

8月23日、高橋部長はエロンゴ州に所在する HyIron 社のグリーン製鉄製造施設を視察しました。

視察では、ヨハネス・ミッシェル HyIron 社代表から、再生可能エネルギーを活用した脱炭素型製鉄技術や事業の進捗状況について説明を受けました。高橋部長は、ナミビアにおけるグリーン産業の発展可能性や日本企業との協力について理解を深めました。



3. ナミビア投資促進・開発庁（NIPDB）との会談

8月24日、高橋部長はジュリア・ムエトゥダナ・ナミビア投資促進庁（NIPDB）CEO 代行政と会談しました。

会談では、鉱物資源、グリーン水素、再生可能エネルギー及び観光分野における日・ナミビア間の投資及びビジネス協力について意見交換を行い、日本企業による対ナミビア投資の促進に向けて引き続き連携していくことで一致しました。



4. ロフダル・レアアース案件関係者との意見交換

8月24日、高橋部長は、豊田通商及び JOGMEC が参画するロフダル重希土類プロジェクトの現地パートナー企業である Namibia Critical Metals 社のムワハファル・ンディルラ部長と意見交換を行いました。

高橋部長は、同社の事業概要及びロフダル案件の進捗状況について説明を受け、重要鉱物分野における日・ナミビア協力について理解を深めました。



5. 独立記念博物館訪問

8月24日、高橋部長はウィントフック市内の独立記念博物館を訪問しました。

展示視察を通じて、ナミビアの独立までの歩みや国家建設の歴史について理解を深めました。



6. 国際関係・貿易省（MIRT）との意見交換

8月24日、高橋部長はジェロビーム・シャアニカ国際関係・貿易省（MIRT）次官及びンディタ・ニーポンドカ＝ロビアティ同省次官と会談しました。

会談では、日・ナミビア二国間関係、日・アフリカ関係、地域情勢及び国際情勢等について幅広く意見交換を行いました。また、双方は外交関係及び経済関係を一層強化していくことを確認しました。



7. 産業・鉱山・エネルギー省（MIME）との会談

8月25日、高橋部長はモーゼス・パコテ産業・鉱山・エネルギー省（MIME）次官と会談しました。

会談では、資源・エネルギー分野を中心とした経済協力、日本企業の投資促進及び官民連携について議論を行い、今後も緊密に連携していくことで一致しました。



8. ナミビア大学（UNAM）訪問

8月25日、高橋部長はナミビア大学（UNAM）を訪問し、ジョセフ・ンディノシホ副学長代行と会談しました。

会談では、日本の大学との連携、人材育成及び人的交流の促進について意見交換を行いました。

また、高橋部長は、草の根・人間の安全保障無償資金協力により同大学へ供与された消防車及び救急車を視察し、日本の支援が地域社会に活用されている状況を確認しました。

